

例会報告

第2549回例会報告議事録

日時 30年11月20日(火曜日)
場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室
時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それこそロータリー」

ゲスト：なし
ビジター：なし
S.A.A.：倉持会員

会長挨拶

荒井会長



先日11月10日の「婚活パーティ」では皆さんご協力ありがとうございました。男性37名、女性28名という参加者でしたが、おかげさまで7組もカップリングが出来ました。5組分の「かじ池亭お食事券」を用意していましたが足りなくなっていました、後日郵送させて頂きました。

中でも嬉しかったのは、最初の自己紹介で「子供が二人いるシングルマザーです」と堂々とおしゃっていた女性がカップリングできたことです。他にも残念ながらカップリングに至らなかった方々もアドレス交換をしたりと「人の輪」が少しではありますが、広がったのではないかと思います。

この後、結婚に至るかはまだまだわかりませんが、今回の「婚活パーティ」は大成功だったのではないかと思います。皆さん、これからもご協力よろしくお願い致します。

4月8日(月)、9日(火)、10日(水)の旅行の場所の候補は京都、沖縄の石垣島です。決まりましたらご報告致します。

社会奉仕委員会報告

村越委員長

先だっの婚活パーティーでは本当に皆さんにご協力頂き、ありがとうございました。会長の挨拶にもありましたが、大成功に終わったのではないかと思います。

本年度の社会奉仕事業、第三弾、手賀沼ふれあい清掃のご案内です。12月2日(日)、集合は朝8時半、清掃は9~11時。手賀沼遊歩道周辺のお掃除です。11時終了後に豚汁の振る舞い等もあります。事務局の方から出欠の確認をさせていただきます。ぜひご家族の方もお誘い合わせの上、ご参加いただければと思います。よろしくお願い致します。

親睦委員会報告

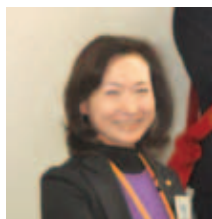
米田会員(代理)



11月27日は夜間例会になります。昼間は親睦ゴルフを行いたいと思っており、現在12名の参加予定です。例会は18時30分点鐘で、柏の鉄板焼き みそのという所で行います。登録料は会員11,000円、家族は13,000円です。よろしくお願い致します。

出席報告

石原会員(代理)



22名(出席免除者含む)出席(全員で29名) 出席率75.86%
欠席者が10名。

業務のため欠席:今井会員、梶会員、佐藤(拓)会員、澁谷会員、鈴木会員、
瀧日会員、日暮会員、福武会員、前田会員、湯下会員

ご挨拶

ガバナー補佐エレクト 上村会員



来年度のガバナー補佐に推薦いただきまして確定いたしました。来年度の活動について今度の日曜日にも第2回の補佐会議があります。まだエレクトの立場ではございますが、年々歳々早くなるようです。今年度の会長、ガバナーがお見えになった時の会議について我孫子の出席が大変少なかったもので、次回は我孫子のメンバー全員に予定を取っていただいて是非成功させたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

幹事報告

依田幹事

・今日の幹事報告は特にありません。



先般ご寄付いただいたご報告をさせていただきます。
年次の方に26万円、ポリオの方に2万2千円で合計28万2千円集まりました。
財団の方に提出させていただきます。本当にご協力ありがとうございました。
何回か財団の委員長をやってきましたので、財団についてお話ししたいと思ひます。

財団をよく理解すること、その財団に寄付したお金が地区に戻ってきて、それをどうクラブの奉仕活動で役立てるかということ、国際的な財団の活動の結果をよく見守っていくこと、それが大事だと思っています。

国際ロータリーとロータリー財団の違いは何かというと、国際ロータリーは皆様方が納めてくださる会費で運営されており、ロータリー財団は皆様方から寄付していただいたお金を運営し、奉仕活動に役立てています。会費と寄付との違いがまず一点あります。

財団はどういう経緯でできたかということ、第一次世界大戦でヨーロッパで大変な戦死者が出て、それに対して何かできないかということで、ロータリーが基金を作り、ちょうど90年前の1928年に財団に移行しました。ロータリー財団の父と呼ばれているアーチ・克蘭フという人がロータリー財団を作りました。

ロータリー財団は何をやってきたかということ、大きな支援の方法としては世界の人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済です。

日本ではポリオはひとつもなく、教育は高校さえ無償にしようという状態で、それが当たり前のようになっています。が、現実には小学校、中学校、高校なんてとんでもないという状況の国もあります。

貧困からの救済については戦争状態をいかに平和に導くかということにつながり、政治的な問題もあってロータリーだけではとてもできることはありませんが、戦争によって生活が困窮を極めて人々の手助けもロータリー財団はしています。

結局、ロータリー財団の重点は何かと申しますと、平和のための人道的な奉仕ということです。

細かくあげると、「平和と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」です。

我孫子ロータリーはポリオプラスへの寄付は今までありませんでしたが、会長の方からお話がありましたので集まりました。

年次基金、ポリオプラス、恒久的基金という3つの大きなものがありますが、恒久基金というのはロータリー財団への寄付を運用して、その利息を寄付するというものです。

ゼロクラブというのは寄付のないクラブのことで、我孫子はある時期いろいろ事情がありゼロクラブでしたが、今回は多額のお金を寄付していただきました。

今後もロータリー財団へのご理解を深めて、ご協力いただければありがたいと思います。

一言スピーチ



依田幹事

婚活パーティーでカップルになられた平木さんと池田さんについてお話ししたいと思います。

私の紹介した平木さんという方は中央学院の学生課に務めているイケメンで23歳の一番人気の方でした。カップまつりで知り合いました。

池田さんはアビシルベ(我孫子市の観光インフォメーションセンター)に勤めていらして、レポートなどもされています。

めでたくカップルになりましたので、素晴らしいと思いました。こういう事業はこれからも続けていけたらいいと思います。



倉持S.A.A.

少し前に地区研修協議会に参加させていただいて、青少年奉仕について金本委員長がおっしゃっていたことを少しお話しさせていただければと思います。

9月のロータリーの友にも出ていたのですが、近年、貧困格差社会や自然災害により子ども達の将来、希望や夢、あらゆる機会を奪ってしまうという事態が問題視されています。

青少年奉仕とは、ロータリーでは青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援する、と書かれています。

(次ページへ続く)

当日、金本委員長は「すべての子どもや若者が希望を持って未来を思い描ける社会、環境を作っていく。次世代を担う子ども達、すべての青少年の多様なニーズを認識し、よりよい未来を確実にするためにロータリアン全員が関わる奉仕活動である」と報告されていました。

現在ロータリーでは青少年支援として、2011年3月11日に発生した東日本大震災で被災された子ども達の中で、震災で両親または片親を失った遺児で、大学(短大を含む)、専門学校で学ぶ生徒を支援するため、ロータリー希望の風奨学金を行っているそうです。この奨学金は入学から卒業まで毎月5万円を継続して寄付し、返還を求めないところが大きなポイントです。

現在137名の奨学生が日本の各地で学んでいます。今後も震災を理由に子ども達が進学や夢をあきらめることがないようにプログラム運営の継続を考えているそうです。

その他、貧困家庭をピンポイントに支援する子ども食堂や学習支援の事例が挙げられていました。我孫子市でもホームページを確認したら、市内で子ども食堂は5箇所、学習支援は2箇所で開催され、居場所やつながりの時間が提供されています。

今一度ロータリーの目的を再確認し、理念を実践してほしいとのことでした。

私は地区研修協議会に出席して、基本であるロータリーの目的、奉仕の理念を実践することの大切さを学ばせていただきました。

うちのクラブでは青少年奉仕というのは主立った活動はないかもしれませんが、自分で青少年奉仕とは何かを少し考えてみたいと思います。



石原会員

婚活パーティーではニアミスもありましたが、とても楽しい会でした。ありがとうございました。打ち上げに出たかったのですが、翌日が発表会があったので出られませんでした。

ピアノ、フルート、歌の発表会でけやきプラザで総勢77名出ました。幼稚園から70歳くらいまでの方が出演されました。皆さん、たった一回の本番に全力を集中して発表するという難しさと大切さをとても感じました。でも演奏し終わって舞台から帰って来た時のやったーという達成感の笑顔は本当にやった人にしかわからない快感と喜びだと思います。

発表会の2週間前に、その曜日毎に1週間かけてリハーサルをやります。上手に弾いていた子ども達が緊張であがってしまいボロボロになってしまい、こんなはずじゃないと悔し涙を流し、それからの2週間でものすごく練習をして頑張って、本番は「えっ」というくらい皆さん上達してレベルの高い演奏になっていました。その経験は人生の何かのおりに必ず生きて来ます。その子たちのほとんどは受験で第一希望に受かって来ます。

心を伝えるということを音楽の中で経験しますので、人生の中でとても豊かになるかなと確信しています。そんなわけで発表会は無事に終わりました。ありがとうございました。



上村会員

10月にアメリカの東海岸からグランドサークルにうちの家内と行ってきました。ヨセミテ、グランドキャニオン、ザイオン国立公園、最後にラスベガスに行って帰って来ました。

降り着いて、フライトしたアメリカの飛行場がサンノゼ国際空港というところでした。そこは最初、ノーマン・ミネタという方の名前がついた空港だったのですが、その経緯が勉強になったのでメモして来ました。

ノーマン・ミネタさんの父親は戦前に開拓のためにアメリカに行きました。第二次世界大戦で、ハワイの真珠湾攻撃のために日系人がアメリカ社会で酷い目に会い、そのご子息がノーマン・ミネタさんでした。彼はお父さんと収容所に入れられて大変な経験をされたのですが、その後、お父さんから「社会のために尽くさないといけない」という教育を受け、戦後、解放されて、保険会社で働いていましたが、社会のために奉仕活動を行いました。それが認められ、彼は議員になりました。

9.11の時にアラブの人達が批判されたのですが、彼は「それではいけない」と立ち上がりました。彼は当時、下院議員で航空を全部規制できる大臣の地位にあり、アメリカ史上初めて民間航空機を全部強制着陸させ対処しました。

真珠湾攻撃の時に一般の日系人が受けた悲しみをアメリカにいるアラブの方達にやってはいけない、と彼は訴えました。彼は日本人排斥運動をされた当時の方達に、国家賠償をする法案をアメリカ議会で通し、わずかな金額ではありますが皆さんに返しました。

ロータリー精神がこういうところにもあったんだというのを感じて、大変感銘を受けて帰って来た訳です。それを是非皆さんにお知らせしたいと思いました。ありがとうございました。

閉会の言葉

荒井会長

例会を閉会いたします。点鐘します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
荒井会長	カップル7組誕生おめでとうございます。	10,000円
上村会員	ありがとうございました。	1,000円
木村会員	婚活パーティーお疲れ様でした。	1,000円
佐藤雅教会員	婚活パーティー盛況おめでとうございます。	1,000円
志賀会員	ひさしぶりの出席をしました。	1,000円
服部会員	息子が婚活パーティーでお世話になりました。企画・運営いただいた皆さんに感謝します。 11/18千葉新日本ゴルフクラブでロングホールの第3打120ヤードが直接カップインするイーグルをとりました。	3,000円
藤本会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
松本会員	ロータリー財団寄付御協力感謝申しあげます。	1,000円
当 日 計		19,000円
今期累計		152,650円

親睦ゴルフの成績表

親睦ゴルフ大会が、11月27日、取手国際ゴルフ倶楽部において開催されました。

取手国際ゴルフ倶楽部

順位	参加者名	GROSS	HDCP	NET	東OUT										計	東IN										計
					PAR	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		PAR	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
優勝	日暮 保巳	101	36.0	65.0		5	3	6	6	5	3	6	6	7	47		4	6	6	9	5	9	4	5	6	54
2	小池 喜之	79	12.0	67.0		6	2	5	6	4	3	5	5	5	41		5	5	5	5	3	5	3	3	4	38
3	石原 紀子	104	33.6	70.4		6	2	7	5	7	5	5	7	7	51		6	6	5	8	5	7	4	7	5	53
4	荒井 光一	89	16.8	72.2		7	3	5	6	5	4	3	5	6	44		6	5	6	5	3	6	4	5	5	45
5	鈴木 公三	88	14.4	73.6		5	4	5	6	5	4	6	5	6	46		6	4	4	5	4	5	4	4	6	42
6	志賀 裕司	106	31.2	74.8		7	4	6	9	6	5	5	5	6	53		6	7	6	7	4	7	4	7	5	53
7	瀧日 明	99	24.0	75.0		6	5	5	5	7	3	5	5	6	47		7	5	6	7	4	7	5	6	5	52
8	寺井 勝利	96	19.2	76.8		6	6	7	6	5	5	5	5	5	50		5	6	4	5	5	5	4	6	6	46
9	米田 友義	93	14.4	78.6		5	4	4	5	5	4	6	4	6	43		7	6	7	6	3	7	4	4	6	50
10	上村 文明	125	40.8	84.2		10	5	8	8	7	4	7	6	6	61		9	10	6	6	6	7	7	6	7	64
11	梶 陽介	103	16.8	86.2		5	4	6	5	5	4	7	5	6	47		8	7	5	5	8	6	4	7	6	56
12	藤本 行宣	131	28.8	102.2		9	3	5	5	6	4	9	11	15	67		7	7	8	6	7	6	6	9	8	64

今週の表紙「カップまつり」我孫子駅南口前大通り、けやきプラザ前広場、公園坂通り

古くから手賀沼にいと伝わるカップは、昭和36年に「河童音頭」が誕生するなど我孫子市民に親しまれています。そんな彼らを主役にしたのが2008年から毎年8月に開催されている「あびこカップまつり」です。メインは「河童音頭大行進」で、大勢の参加者が手賀沼公園坂通りから我孫子駅まで踊りながら練り歩きます。「仮装コンテスト」や子ども達の「カップダンス発表会」もある賑やかなお祭りです。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。